

【7-1 企画書】

1) アプリケーション名

Curry Share Happy

2) 開発理由・目的

- (1) カレースパイスには美容と健康に優れた効果が様々あり、より多くの方が週1回でも取ることで健康で美しくなしてほしい。
 - ①カレースパイスそれぞれの効果が知られていない
 - ②美味しく、楽しく、無理なくできる方法がカレーを食べることではないか
- (2) カレーはすごく美味しいが、集客に困っている店舗、販売に困っている商品の支援
 - ①みんなが知っているカレーを共有、評価することで、誰かが新たなカレーを楽しめる
 - ②カレーの特徴を表示し、判断材料の1つとしてもらう

3) 背景

- (1) カレースパイスには様々な美容と健康に優れた効果があるが、どうすればより多くの方が知り、気軽に取ることができるか考えていた。
合わせて、世の中には美味しいカレーがかなりの数あるが、ありすぎる故にどれが自身に合う味や香り、辛さ、効果なのか不明な為、明確にすることで食べてみたいとなってもらいたい。
- (2) 多くの方の身近に美味しいカレー屋さんや商品があるが、知られていないこともあり、知ってもらうきっかけにし、それがお店の集客や販売に繋がるのではないかと考えた。

4) アプリケーションでできること

- ①スパイスそれぞれの美容、健康効果の見える化
- ②それぞれのカレーの特徴を数値で知れる（身近なもので具体的に評価）
- ③おすすめカレー情報共有と自身のランキング設定
- ④店舗と商品それぞれ知りたい情報（googleマップによる場所や購入方法、価格など）を得られる